

◎第5回理事会 (41.10.28) 出席者：酒井・最上副会長，羽田専務理事，粟田，久保，米谷，堺，多谷，友田，広瀬，村上，森垣，横戸，横道，渡辺の各理事：篠原会長欠席のため最上副会長議長となり議事をすすめる。議事録署名理事の決定：最上副会長，羽田専務理事，堺理事。  
A. 報告事項：1) 会計報告。2) 刊行物頒布報告。3) 各種委員会その他報告。4) 第2回国土開発映画コンクール審査結果報告。5) 会務(総務・企画・経理)担当理事会報告。B. 協議事項：1) 「火力発電所の排水処理に関する研究」に関する研究委託の件。2) 委員会規程について。3) その他。4) 委員の委嘱について

① コンクリート舗装標準方書改訂小委員会

委員 阿部 正夫 日本舗道KK

② 原子力土木技術委員会

委員兼幹事 岸 清 東京電力KK原子力土木部

#### ◎各種委員会

(1) 本州四国連絡橋技術調査委員会打合せ(41.9.22) 出席者：関係者8名。議事：省略。

(2) 本州四国耐震設計小委員会打合せ(41.9.26) 出席者：関係者5名。議事：省略。

(3) 土木技術者研修計画委員会(41.9.26) 出席者：鈴木幹事長，ほか10名。議事：1) 経過報告。2) 研修方法に関する幹事会提案概要。3) その他。

(4) 水理委員会第1回幹事会(41.9.26) 出席者：石原委員長，林副委員長，ほか17名。議事：1) 来年度水工学研修会について。2) 水理講演会について。3) 水文学に関するシンポジウムについて。4) IHBについて。5) 日本土木史の執筆について。6) IAHRについて。

(5) 構造用軽量骨材に関する研究小委員会(41.9.27) 出席者：国分委員長，ほか10名。議事：1) 実験結果の報告について。2) O社の委託参加について。

(6) 無筋コンクリート標準方書改訂小委員会幹事会(41.9.27) 出席者：国分委員長，樋口主査，ほか9名。議事：鉄筋コンクリート標準方書改訂最終案の逐条審議。

(7) 本州四国 上部構造部会材料調査幹事会打合せ(41.9.28) 出席者：関係者9名。議事：省略。

(8) 第21回学術講演連絡委員会(41.9.28) 出席者：久保委員長，ほか8名。

議事：総会および年次学術講演会のあり方について。

(9) 本州四国耐震設計小委員会第44回幹事会(41.9.28) 出席者：関係者12名。議事：省略。

(10) 無筋コンクリート標準方書改訂小委員会主査幹事会(41.9.28) 出席者：国分委員長，ほか8名。議事：減水剤共通試験の経過報告について。

(11) 大学土木教育委員会第4回幹事会：出席者：林委員長，ほか8名。議事：1) 前回議事録の確認。2) アンケート(案)の検討。3) 委員会資料のとりまとめ。

(12) 本州四国 耐震設計小委員会打合せ(41.10.3) 出席者：関係者8名。議事：省略。

(13) 岩盤力学委員会編集委員会打合せ(41.10.4) 出席者：関係者2名。議事：「土木技術者のための岩盤力学」文献等の校正作業。

(14) 出版企画委員会(41.10.4) 出席者：春日屋，堺正副委員長，久保幹事長，ほか7名。議事：1) 昭和41年度出版物の進行予定状況。2) 工事報告「天草架橋」の出版委託について。3) 現在進行中の各出版物中の問題点について。4) 新規出版物の企画について。5) その他。

(15) 本州四国上部構造部会第26回耐震設計小委員会(41.10.5) 出席者：関係者33名。議事：省略。

(16) 水理公式集小委員会(41.10.5) 出席者：横田委員長，ほか7名。議事：水理公式集の小改訂にともなう，第1編河川部門の改訂または訂正部分，追加，削除等について検討した。

(17) 映画予備審査委員会(41.10.6~7) 出席者：予備審査委員14名。議事：応募映画46編を審査し，入選6編，佳作2編を選定。

(18) 本州四国耐震設計小委員会第40回幹事会(41.10.6) 出席者：関係者18名。議事：省略。

(19) 論文集各部委員会(41.10.6) 出席者：西村，嶋，池田各部会長，ほか25名。議事：1) 審査中論文の審査報告。2) 新規受付原稿審査委員の決定。3) 欧文論文について。4) 研究ノート欄について。

(20) 会誌編集小委員会(41.10.7) 出席者：増岡委員長，ほか11名。議事：1) 会誌投稿原稿状況報告，審査。2) 会誌51巻12号編集。3) 懸賞論文審査方法等の決定。4) 会誌第52巻の表紙の件。5) 次期マンスリートビックス執筆担当者の決定。6) その他。

(21) 高校土木教育研究委員会幹事会

(41.10.8) 出席者：筒内委員長，三宅幹事長，ほか6名。議事：1) 水理実験指導書について。2) 高校土木教育白書(仮称)出版について。3) これからの工業高校土木教育のあり方について。4) 工業高校土木科職員の講習会開催について。

(22) 映画本審査委員会(41.10.12) 出席者：本審査委員10名。議事：入選6編の順位を決定。

(23) 海外連絡委員会幹事会(41.10.12) 出席者：伊藤委員長，ほか3名。議事：“Civil Engineering in Japan”1967年版の編集について。

(24) 本州四国基礎部会耐震設計小委員会合同特別幹事会(第2回)(41.10.13) 出席者：関係者33名。議事：省略。

(25) 無筋コンクリート標準方書改訂小委員会幹事会(打合)(41.10.15) 出席者：関係者2名。議事：無筋コンクリート標準方書改訂最終原案の逐条審議。

(26) 大学土木教育委員会幹事打合せ(41.10.15) 出席者：関係者4名。議事：アンケート(案)のとりまとめ。

(27) シールド工法委員会打合せ(缶詰)(41.10.17~18) 出席者：西嶋委員長，遠藤副委員長，ほか8名。議事：わが国シールド工法実施例の編集作業。

(28) 無筋コンクリート標準方書改訂小委員会幹事会(打合)(41.10.17) 出席者：関係者2名。議事：無筋コンクリート標準方書改訂最終原案の逐条審議。

(29) 土木技術者研修計画委員会幹事会(41.10.17) 出席者：鈴木幹事長，ほか4名。議事：経過報告について。

(30) 岩盤力学委員会第2分科会(第4回)(41.10.19) 出席者：関係者10名。議事：1) 前回議事録の確認。2) 国鉄委託「ずい道の適正覆工時期の研究」について。2) 講演「日振トンネルの地圧について」国鉄 野沢氏。

(31) シールド工法小委員会打合せ(41.10.19) 出席者：遠藤副委員長，ほか2名。議事：わが国シールド工法実施例の編集作業。

(32) 論文集部会長会(41.10.19) 出席者：村上委員長，西村，嶋，池田の各部会長，ほか10名。議事：1) 各部会報告。2) 論文第137号，第138号登載論文の決定。3) 欧文論文集について。4) 研究ノート欄の設置について。5) その他。

(33) 会誌編集委員会書評小委員会(41.10.20) 出席者：高橋小委員長，ほか2名。議事：1) 報告事項の説明。2) 会誌51巻11号登載の書評決定。3) 部門別ブックガイド案討議。

(34) PC工法小委員会(MDC工法)  
(41.10.21)出席者:国分委員長,河野主査,ほか19名。議事:1)前回議事録の確認。2)プレストレストコンクリート設計施工指針(案),MDC工法施工編の逐条審議。3)MDC工法定着部の応力測定実験中間報告について。

(35) 第102回耐震工学委員会(41.10.21)出席者:関係者10名。議事:1)前回議事録の確認。2)本州四国耐震設計小委員会について。3)日本地震工学シンポジウム(1966)について。4)日本学術会議地震工学研究連絡委員会について。5)IAEEについて。

### ◎その他

(1) 日本地震工学シンポジウム(1966)運営委員会(41.10.18,日本建築学会会議室)出席者:武藤委員長,ほか10名。議事:1)プロシーディングス印刷製本状況および配布方法について。2)申込状況について。3)当日の運営について。4)外人接待方法について。

(2) 秋のエキスカッション(41.10.21,22)

見学箇所:東京電力梓川総建設所,奈川渡ダム,水殿ダム,稲核ダム工事

参加者:42名

## 支 部 だ よ り

### ◎北海道支部

(1) 大会引継資産処理委員会(41.8.24,支部事務局)出席者:伊福部,宮永,

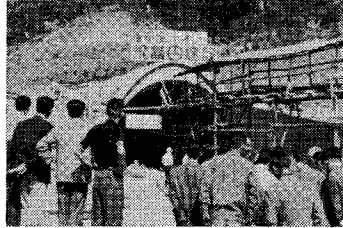
城塚,本間の各委員,林幹事長。

(2) 第1回見学会(41.9.6,日帰り)

参加人員:30名

見学工事:中山峠道路改良・国鉄崎守トンネル・同元室蘭トンネル・苫小牧工業港

### 中山峠道路改良工事風景



(3) 凍上問題講演会(41.9.8,道銀ビル12階ホール)

聴講者:100名

演題:カナダにおける凍上問題

講師:カナダナショナルリサーチカウンシル・エドワードベナー博士

通訳:北大 北郷教授

(4) 第4回幹事会(41.9.28,支部事務局)出席者:林幹事長,ほか8名。議事:1)技術資料第23号の原稿募集。2)技術資料の名称変更改名の件。3)講習会の件。4)大会残余引継資産の件。

(5) 第2回見学会(41.10.4,帯広地区)

参加人員:40名

見学工事:帯広市内立体交差工事・帯広川改修工事・狩勝道路改良工事・新狩勝国鉄トンネル

(6) 第3回見学会(41.10.11)室蘭地

区)

参加人員:50名。

見学工事:苫小牧工業港・札幌市内豊平橋架換工事・中山峠道路改良工事・崎守国鉄トンネル

(7) 講演担当幹事会(41.10.18,支部事務局)出席者:黒田(北電),稼農,(北大),藤井(開発局),伊藤(道)。議事:冬期定例講習会の具体化。

(8) 学生映画会(第2回)(41.10.15)函館工業高等専門学校・参加学生200名  
映画:①苫小牧工業港 ②東海道新幹線 ③名神高速道路

(9) 学生映画会(第3回)(41.10.18)室蘭工業大学・参加学生300名  
映画:同上

(10) 第5回幹事会(41.11.4,支部事務局)出席者:林幹事長,ほか7名。議事:(1)研究発表会について。(2)講習会について。(3)その他。

(11) 第3回講演会(41.12.16日,日生ビル)

講師:①小川譲二:(北緯50度~60度の間で世界を1回りして, ②小田代弘:セントローレンス川の開発について

### ◎東北支部

(1) 見学会(41.10.31~11.1)

行程:(31日)仙台発~仙台バイパス~福島~東栗子トンネル~西栗子トンネル~米沢~宇津峠~小野川(泊り)・(1日)小野川発~米沢~山形~蔵王ライン・エコーライン~仙台

参加者:30名

## 編 集 後 記

いよいよ1966年もおしまつて参りました。オリンピック工事,東海道新幹線や各市のメガロポリスの開発などの華々しさのあとをうけた今年は,全日空機やBOAC機の遭難にあって当初から厳しい空気につつまれてしまいました。しばらく少なかった台風災害も5号や25号などが起こりまして今さらながら自然の猛威に目をみはる思いでありました。富士山足和田村の土石流と由比の海岸堤防での越波現象はわれわれが忘れてはならない問題を提起したようです。今年はしたがって一応内省期に入ったものといえましょう。

しかし反面東名高速道路が本格化し,新清水トンネルの導坑が開通し,山陽新幹線や青函トンネルなども調査が進められており,また梓川の電源開発が本格化するなど土木界は着実にかつ逞しく活動しております。

今月号は例年どおりこの1年間の回顧と展望の特集号になっております。主査および担当委員の方々のご努力

によってこのようにまとまりました。会員諸兄のご熟読をお願いいたします。

最近の学会誌はかなり面白いというお賞めの言葉をいただきますのは大変有難いのですが,学会誌の性格としましてあまりにも体裁をくたくたでもできず,またページ数の制限や活字の大きさなどで十分満足のゆかないこともあろうかと存じます。学会誌は会員の皆様にとっての最も重要なコミュニケーションの手段でありますので,できるだけサービスをするのが当然であります。どうぞご意見,ご叱正をどしどしお寄せ下さいませようをお願いいたします。

各界で長期計画や長期ビジョンがつくられつつある様子でありますし,皆様も新しい抱負で新年を迎えようとされていることと存じます。どうぞご自重あつてご活躍あらんことを編集委員一同お祈りいたします。皆様よいお年をお迎え下さい。

〔岩崎・記〕